

2014年5月

# せいようになじんぼく種

Chasteberry / Chastetree

(*Vitex agnus-castus* L.)

## せいようになじんぼく種審査基準

### I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、クマツヅラ科 (Verbenaceae) ハマゴウ属 (*Vitex* L.) のセイヨウニンジンボク種 (*V. agnus-castus* L.) の全ての品種に適用する。

### II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗 (当年挿し、節挿し)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

### III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 10 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期 (定植後、伸長した枝に着生する花序の花が開花終了する時期までとする。)
- iv) 調査方法
  - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 6 個体又は各個体から採取した部分 6 個とする。
  - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
  - 調査時期等 特に指示がない限り、開花盛期に行う。葉に関する形質は、当年枝に着生する最大葉について行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

### IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

### V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 花冠裂片の主な色 (形質20)
  - 以下の区分による。
  - Gr.1: 白 white
  - Gr.2: 桃 pink
  - Gr.3: 紫 purple
- ii) 花冠裂片の模様の有無 (形質21)

## VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

### 状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+)	樹姿	Plant: growth habit	樹姿	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 開張	erect semi-erect spreading		
2		QN	樹高	Plant: height	樹高	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	シルバースパイヤー	
3		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シルバースパイヤー	
4		QN	枝の太さ	Branch: thickness	花序を除く最長の当年枝 中間部の太さ	測定 mm MS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	シルバースパイヤー	
5		QN	節間長	Branch: length of internode	花序を除く最長の当年枝 中間部の節間長	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	シルバースパイヤー	
6		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	最大葉の葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	シルバースパイヤー	
7		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	最大葉の葉身の幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シルバースパイヤー	
8		QN	葉身の緑色の濃 淡	Leaf blade: intensity of green color	成葉の葉身の表面の緑色 の濃淡	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	シルバースパイヤー	

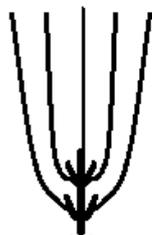
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9		QN (+)	葉柄のアントシアニン着色の強弱	Petiole: intensity of anthocyanin coloration	葉柄のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	シルバースパイヤー	
10		QN	小葉の数	Leaf blade: number of leaflets	成葉の小葉の数(出現頻度の高いもの)	測定 MG	1 2 3	4以下 5~7 8以上	less than 5 5 to 7 more than 7	シルバースパイヤー	
11		QN (+)	頂小葉の長さ	Terminal leaflet: length	最大葉の頂小葉の長さ(小葉柄を含む。)	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	シルバースパイヤー	
12		QN (+)	頂小葉の幅	Terminal leaflet: width	最大葉の頂小葉の幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シルバースパイヤー 在来紫	
13		QN (+)	花序の長さ	Inflorescence: length	花序全体(側花房を含む。)の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	シルバースパイヤー	
14		QN (+)	花序の幅	Inflorescence: width	花序全体(側花房を含む。)の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シルバースパイヤー	
15		QN (+)	中心花房の長さ	Raceme: length of central raceme	中心花房の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	シルバースパイヤー	
16		QN (+)	中心花房の幅	Raceme: width of central raceme	中心花房の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シルバースパイヤー	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17		QN	花の直径	Flower: diameter	花の最大径	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	シルバースパイヤー	
18		QN (+)	がくのアントシアニン着色の強弱	Calyx: intensity of anthocyanin coloration	がくのアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	在来紫 シルバースパイヤー	
19		QN (+)	花冠裂片の反転の強弱	Corolla lobe: reflexing	花冠裂片の反転の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	在来紫	
20		PQ G	花冠裂片の主な色	Corolla lobe: main color	花冠裂片の主な色	観察 VG		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
21		QL (+) G	花冠裂片の模様の有無	Corolla lobe: presence of marking	花冠裂片の模様の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	シルバースパイヤー 在来紫	
22		PQ	花冠裂片の模様の色	Corolla lobe: color of marking	花冠裂片の模様の色	観察 VG		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
23		QN (+)	花筒の長さ	Corolla tube: length	花筒(花冠裂片を除いた部分)の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	シルバースパイヤー	

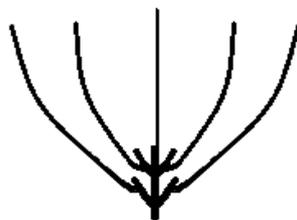
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24		QN	開花期	Time of flowering	開花盛期（中心花房の2/3が開花した株が供試株の50%に達した時期）の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	在来紫	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 樹姿 Char.1 Plant: growth habit



1  
直立  
erect



2  
半直立  
semi-erect



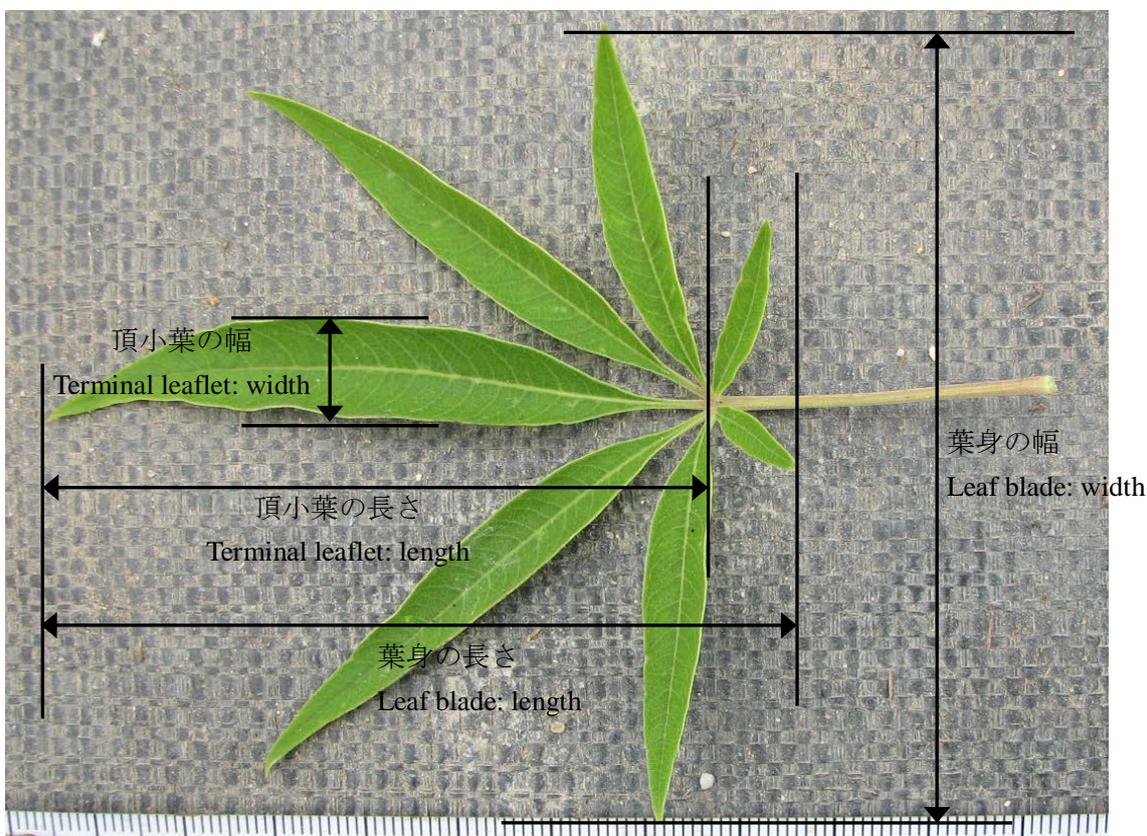
3  
開張  
spreading

形質 6 葉身の長さ Char.6 Leaf blade: length

形質 7 葉身の幅 Char.7 Leaf blade: width

形質 11 頂小葉の長さ Char.11 Terminal leaflet: length

形質 12 頂小葉の幅 Char.12 Terminal leaflet: width



形質 9 葉柄のアントシアニン着色の強弱

Char.9 Petiole: intensity of anthocyanin coloration



1

無又は弱  
absent or weak



2

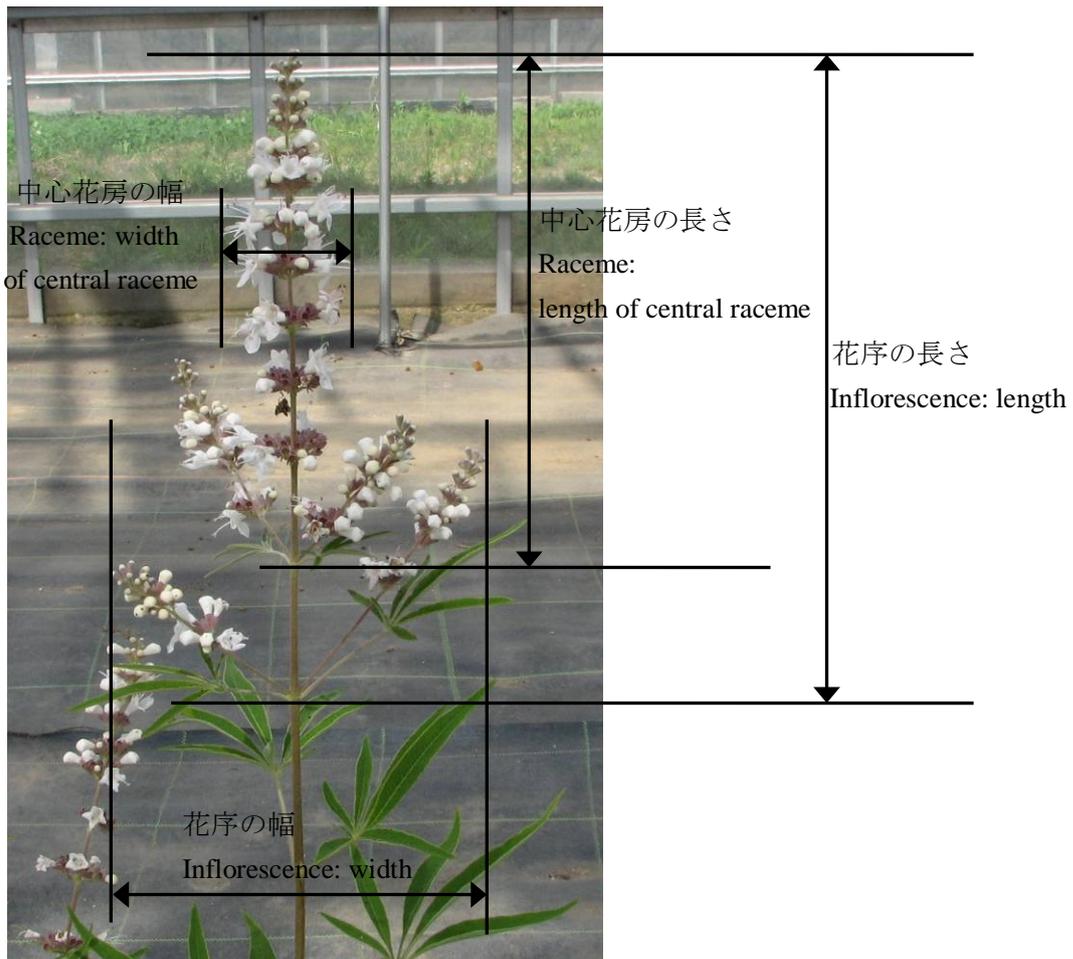
中  
medium

形質 13 花序の長さ Char.13 Inflorescence: length

形質 14 花序の幅 Char.14 Inflorescence: width

形質 15 中心花房の長さ Char.15 Raceme: length of central raceme

形質 16 中心花房の幅 Char.16 Raceme: width of central raceme



形質 18 がくのアントシアニン着色の強弱

Char.18 Calyx: intensity of anthocyanin coloration



1  
無又は弱  
absent or weak



2  
中  
medium

形質 19 花冠裂片の反転の強弱

Char.19 Corolla lobe: reflexing

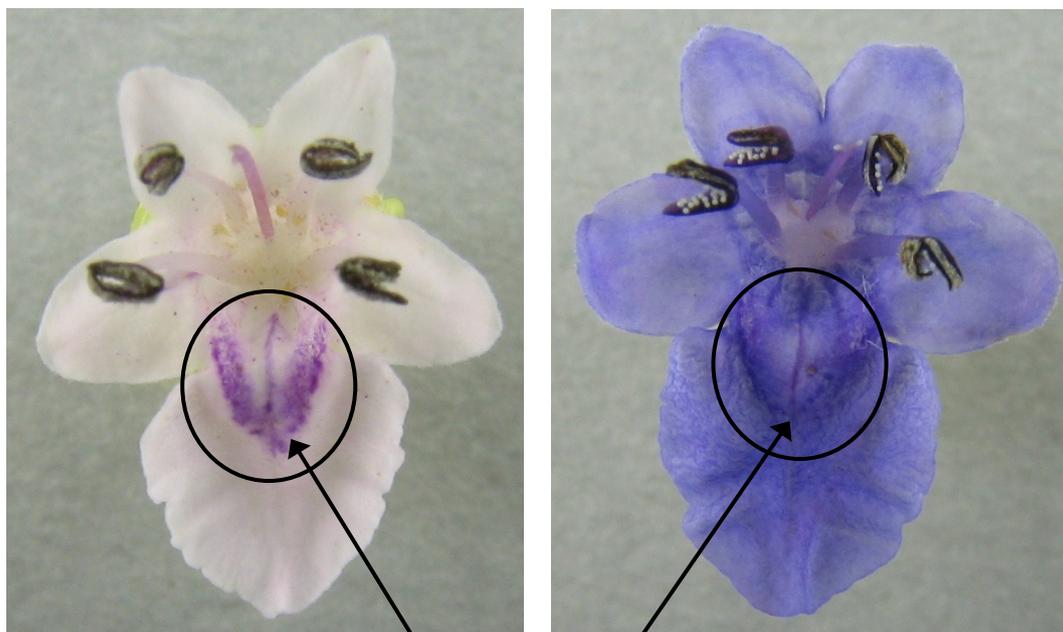


2  
中  
medium



3  
強  
strong

形質 21 花冠裂片の模様の有無 Char.21 Corolla lobe: presence of marking



模様 (ガイドマーク等)  
marking

形質 23 花筒の長さ Char.23 Corolla tube: length

